

cis-ゼアチン O-β-D-グルコシルトランスフェラーゼ

Cat. No. EXWM-2443

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明 トウモロコシ由来の酵素は、基質としてシス-ゼアチンとUDP-グルコースを使用できますが、シス-リボシルゼアチン、トランス-ゼアチン、またはトランス-リボシルゼアチンは使用できません。EC 2.4.1.203、トランス-ゼアチン O-β-D-グルコシルトランスフェラーゼとは異なり、UDP-D-キシロースはドナーとして機能できません。

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.4.1.215

CAS登録番号 123644-76-8

反応 $\text{UDP-グルコース} + \text{シス-ゼアチン} = \text{UDP} + \text{O-}\beta\text{-D-グルコシル-シス-ゼアチン}$

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間の保管には -20 °C~-80 °C で保管してください。